

北海道 ITS 推進フォーラム 会報



NO. 17

CONTENTS

- P1 【活動報告】平成 20 年度定期総会開催報告
- P2 【活動報告】平成 20 年度定期総会開催報告
- P3 【活動報告】講演会・研究会開催報告
- P4 【お知らせ】

活動報告：平成 20 年度定期総会開催報告

さる平成 20 年 6 月 5 日（木）札幌市の札幌ガーデンパレス（孔雀の間）におきまして、北海道 ITS 推進フォーラム平成 20 年度定期総会が開催されました。当日は 39 会員（委任 21 含む）の参加により総会は開始されました。

議事の進行に先立ち、山本会長からご挨拶をいただき、続いて規約に則り山本会長を議長に選出し、議事が進められました。

第 1 号議案「平成 19 年度事業報告」について、事務局からの報告後、会員多数承認の元、議案は可決されました。第 2 号議案「平成 19 年度会計報告」について、会員多数承認の元、議案は可決されました。第 3 号議案「規約の改正」について、事務局より提案内容を説明後、会員多数承認の元、議案は可決されました。第 4 号議案「平成 20 年度役員および幹事」について、事務局より提案内容を説明後、会員多数承認の元、議案は可決されました。第 5 号議案「平成 20 年度事業計画（案）」について、事務局より提案内容を説明後、会員多数承認の元、議案は可決されました。第 6 号議案「平成 20 年度予算（案）」について、事務局より提案内容を説明後、会員多数承認の元、議案は可決されました。

以上で予定されていた議案は全て終え、総会は終了いたしました。総会の運営にあたり会員の皆様に多大なるご協力をいただきましたことについて、事務局よりあらためてお礼申し上げます。



平成 20 年度定期総会の様子

■定期総会

日時：平成 20 年 6 月 5 日（木）14 時 30 分～
場所：札幌ガーデンパレス 孔雀の間
（札幌市中央区北 1 条西 6 丁目）

■平成 20 年度会員（平成 20 年 4 月 30 日現在）

一般会員：37 会員
個人会員：9 会員
特別会員：16 会員

■平成 20 年度役員構成（平成 20 年 6 月 5 日現在）

会長：山本 強（北海道大学大学院情報科学研究科教授）
副会長：桜田 昌之（北海道開発局建設部道路計画課長）
高橋 邦明（北海道建設部土木局道路課長）
阿部 芳三（札幌市建設局土木部道路課計画担当課長）
熊谷 宏之（財団法人北海道道路管理技術センター常務理事）
岡田 正之（株式会社ドーコン交通部長）
田中 正稔（株式会社シー・イー・サービス副社長）
監事：小笠原 章（独立行政法人土木研究所寒地土木研究所 寒地道路研究グループ長）
原文宏（社団法人北海道開発技術センター理事）
石本 敬志（財団法人日本気象協会北海道支社参与）
（以上、敬称略）

■平成 20 年度幹事構成（平成 20 年 6 月 5 日現在）

幹事長：加治屋安彦（（独）土木研究所寒地土木研究所）
幹事：近添 幸司（北海道開発局建設部道路計画課）
木村 彰宏（北海道建設部土木局道路課）
荻田 葉一（札幌市建設局管理部雪対策室）
茂木 秀則（札幌市建設局土木部道路課）
畑中 誠治（（財）北海道道路管理技術センター）
松田 泰明（（独）土木研究所寒地土木研究所）
内藤 利幸（株式会社ドーコン）
正岡 久明（株式会社シー・イー・サービス）
滝谷 克幸（（財）日本気象協会北海道支社）
大川戸貴浩（（社）北海道開発技術センター）
長谷川一義（株式会社社長大）
金村 直俊（札幌総合情報センター株式会社）
（以上、敬称略）

■平成 19 年度事業報告

1. 啓発・普及事業

1) 講演会開催（2 回）

- ア) 北海道 ITS 推進フォーラム講演会（第 1 回）
平成 19 年 5 月 30 日（水）、参加者：45 名
札幌市教育文化会館 講堂
- イ) 北海道 ITS 推進フォーラム講演会（第 2 回）
平成 19 年 12 月 6 日（木）、参加者：63 名
札幌市教育文化会館 305 号室

2) ホームページの運用

2. 会員サービス事業

1) 定期総会開催

平成 19 年 5 月 30 日（火）
札幌市教育文化会館 講堂

2) 会報発行

第 16 号（平成 19 年 7 月）

3. 調査・研究事業

- 1) 産学官民連携による地域 ITS 推進研究会の開催
 第1回 平成19年7月19日(木) 参加者 21名
 第2回 平成19年11月21日(水) 参加者 22名
 第3回 平成20年3月5日(水) 参加者 22名
- 2) 寒地 ITS ワークショップの開催
 平成19年8月29日(水)
 (独) 土木研究所寒地土木研究所 1階講堂

4. 協力・推進事業

- 1) 地域 ITS 推進団体連絡会への参加
 平成19年12月7日(金) 13時30分～
 九州経済連合会 会議室にて
- 2) 「モビリティサポートコンテンツ研究会(人を動かすことで地域活性化・移動支援のメディアを考える)」への参加
 平成19年11月30日(金) 14時～
 ドコモモバイルソリューションワールド会議室にて

■平成19年度会計報告

1. 収入(単位:円)

科目	決算額	備考
1. 前年度繰越	591,058	
2. 会費	482,000	
3. 雑収入	20,822	預金利息・講演会協賛金
合計	1,093,880	

2. 支出(単位:円)

科目	決算額	備考
1. 事業費	485,008	
(1)啓発普及	298,234	講演会等
(2)会員サービス	38,324	総会開催
(3)調査研究	37,510	講師謝金他
(4)協力推進	110,940	旅費他
2. 管理費	9,180	通信印刷費等
3. 諸雑費	2,310	送金手数料
合計	496,498	
残高	597,382	次年度繰越

■規約の改定

旧	新
(設置など) 第14条 本フォーラムの事務を処理するため、事務局を置く。 2 事務局は、札幌総合情報センター株式会社内に置く。 3 事務局長は、札幌総合情報センター株式会社の適任者をもってあてる。	(設置など) 第14条 本フォーラムの事務を処理するため、事務局を置く。

■平成20年度事業計画

1. 啓発・普及事業

- 1) 講演会の開催
 ・ 札幌市内で2回程度開催予定
 (第1回) 総会終了後
 (第2回) 平成20年11月頃
- 2) ホームページの運用

2. 会員サービス事業

- 1) 定期総会開催(1回)
 2) 会報の作成及び発行

3. 調査研究事業

- 1) 地域 ITS 推進研究会の開催
 (開催回数) 3回程度/年
 (開催場所) 札幌市内(予定)
 (テーマ) 冬道、防災、観光に関連する技術や施策など
 (開催結果) 会報およびホームページ上で報告
- 2) ITSに関するワークショップの開催(独)土木研究所寒地土木研究所との共催事業
 (開催回数) 1回/年
 (開催場所) 札幌市内(予定)
 (内容) 会員からの研究発表の公募と発表、議論
 (開催時期) 公募7月頃、ワークショップ開催・発表9月頃(予定)
 (テーマ) 冬道、観光、IT技術、情報提供など
 (開催結果) 会報およびホームページ上で報告

4. 協力・推進事業

- 1) 関連講演会・会議等への後援や協賛
 2) 地域 ITS 推進団体連絡会への参加
 (平成20年度は札幌で開催予定)
 3) 土木学会実践的 ITS 北海道プロジェクトへの協力支援
 4) 東京大学 ITS セミナー開催への協力

■平成20年度予算

1. 収入(単位:円)

科目	予算額	備考
1. 前年度繰越	597,382	
2. 会費	462,000	
3. 雑収入	20,500	預金利息・講演会協賛金等
合計	1,079,882	

2. 支出(単位:円)

科目	予算額	備考
1. 事業費	670,000	
(1)啓発普及	500,000	講演会開催他
(2)会員サービス	50,000	総会開催他
(3)調査研究	90,000	研究会開催他
(4)協力推進	30,000	地域 ITS 連絡会参加
2. 管理費	40,000	通信印刷費他
3. 諸雑費	5,000	送金手数料
4. 予備費	364,882	
合計	1,079,882	

■北海道 ITS 推進フォーラム講演会開催報告

○平成 20 年度 第 1 回北海道 ITS 推進フォーラム講演会

平成 20 年 6 月 5 日 (木) 札幌ガーデンパレス孔雀の間におきまして、平成 20 年度第 1 回の講演会を開催いたしました。講演会にはフォーラム会員を含め 61 名の方にご参加いただきました。講演会の内容は以下のとおりです。

日 時：平成 20 年 6 月 5 日 (木) 15 時 00 分～17 時 00 分

場 所：札幌ガーデンパレス 孔雀の間
(札幌市中央区北 1 条西 6 丁目)

内 容：ワークショップ形式による討論
 テーマ ～地域の持続における I T S への期待
 コーディネーター
 ・(株)ドーコン 交通部 主任技師 有村 幹治 様
 パネリスト (氏名の 50 音順)
 ・高知工科大学 総合研究所 地域 ITS 社会研究センター 助手 岡村 健志 様
 ・北海道大学大学院 工学研究科 助教 岸 邦宏 様
 ・(株)札幌ドーム 事業本部長 城戸 寛 様
 ・日産自動車(株) 技術開発本部企画グループ 課長 藤倉 利之 様
 ・(独)土木研究所 寒地土木研究所 主任研究員 松田 泰明 様
 コメンテーター
 ・北海道大学大学院工学研究科情報科学研究科 教授 山本 強 様

○平成 20 年度 第 2 回北海道 ITS 推進フォーラム講演会

第 2 回目の講習会は、平成 21 年 2 月 20 日 (金) 札幌アスペンホテルにおきまして開催いたしました。講演会にはフォーラム会員、道路研究委員会会員を含め 86 名の方にご参加いただきました。講演会の内容は以下のとおりです。

日 時：平成 21 年 2 月 20 日 (金) 14 時 00 分～16 時 30 分

場 所：札幌アスペンホテル (札幌市中央区北 8 条西 4 丁目)

内 容：
 1) 話題提供：近年の北海道における交通事故の傾向
 講師：北海道警察本部 交通部 交通企画課 総合対策統括官 警部 高瀬 裕 様
 2) 講演：高齢ドライバーの交通事故特性とその対策
 講師：帝塚山大学 心理福祉学部 心理学科 教授 蓮花 一己 様
 3) 講演：市街地交差点の交通視環境に関する
 研究調査報告
 講師：豊田中央研究所 安全・情報システム研究部 運転行動研究室 主任研究員 樋口 和則 様



高瀬様ご講演の様様



蓮花様ご講演の様様



樋口様ご講演の様様



会場の様子

■地域 I T S 推進研究会開催報告

○平成 20 年度 第 1 回地域 ITS 推進研究会

2008 年は北海道洞爺湖サミットが開催されたこともあり、サミット開催時の対応などについて NEXCO 東日本北海道支社から話をお伺いしました。内容は以下の通りです。

日 時：2008 年 10 月 29 日 (水)

場 所：NEXCO 東日本北海道支社
(札幌市厚別区大谷地西 5 丁目 12-30)

講 師：東日本高速道路株式会社 北海道支社
 管理事業部 事業統括課 課長 奥 潤一 様
 管理事業部 事業統括課 課長代理 林 稔 様

内 容：
 1) 施設見学：「道路管制センター」について
 管制センターでの業務内容や設備についてご説明をいただきました。

【説明の内容】

- ◆管理体制について
- ◆情報収集・提供システムについて
- ◆通行規制時の対応や警察との連携について
- ◆通行規制の判断について 等



管制センター見学の様子

- 2) 話題提供：「北海道洞爺湖サミット対応」について
2008年7月に開催された洞爺湖サミットでの、高速道路の危機管理体制や、各国要人が高速道路を利用する際の交通規制についてお話いただいた。当初はヘリコプターでの各国要人移動が主体となる予定であったが、天候条件などでヘリコプターの運行ができず、要人移動の81%が高速道路利用となったということです。

【意見交換の内容】

- ◆サミット期間中の増員人員の確保について
- ◆警察とのスケジュール等の連携について
- ◆交通規制の具体的な方法について
- ◆今回のサミット対応で得られた知見や今後への活かし方 等



研究会の様子

- 3) 話題提供：「冬期交通の確保」について

冬期間の雪氷対策や、除排雪作業など、北海道支社で行っている冬期交通確保の取り組み（雪氷による通行止めの実施状況、冬期交通事故の発生状況、雪氷対策の取り組み、冬期交通安全対策、情報提供など）についてお話いただきました。

【意見交換の内容】

- ◆通行止めなどの情報提供について
- ◆除排雪作業について
- ◆通行止めの判断基準について
- ◆除排雪作業について
- ◆凍結防止剤の事前配布について
- ◆視線誘導施設などについて
- ◆雪氷対策コストについて

○平成20年度 第2回地域ITS推進研究会

日時：2009年1月27日（火）

場所：かでの2. 7 学習室AB
（札幌市中央区北2条西7丁目）

内容：

- 1) 報告 『第15回ITS世界会議2008に参加して』
北海道開発局 札幌開発建設部 道路調査課
第2調査係長 田宮 敬士 様
2008年11月にニューヨークで行われた世界会議の概要とともに、田宮様が発表された「道路管理用画像を利用した道路視界情報提供システムの開発」についてご説明いただきました。

【内容】

- ◆ITS世界会議の概要について
- ◆展示会の模様について
- ◆論文発表内容について
- ◆ニューヨークの道路交通事情について

- 2) 話題 『画像・映像処理と次世代情報アクセス—交通情報への応用の検討』
北海道大学大学院 情報科学研究科

教授 長谷山 美紀 様

長谷山研究室で研究・提案するデジタル画像処理技術を用いて実現される次世代情報アクセス技術、および交通分野への応用について具体的なご説明をいただきました。

【内容】

- ◆画像の符号化、復元化技術について
- ◆画像認識、意味理解の技術について
- ◆画像のデータベース技術
- ◆画像・映像処理技術の交通分野における応用の可能性について 等

話題 『待望されるカーシェアリングサービス』

ウインド・カー株式会社 課長 日下 勇人 様
全国的に注目され、普及が進展しているカーシェアリングについて、最近の動向と今後の展望について、ご説明をいただきました。

【内容】

- ◆諸外国のカーシェアリングサービスについて
- ◆日本国内の最新動向について
- ◆利用者ニーズや今後の展望について 等

事務局よりお知らせ

- 平成21年度事業では、会員の皆様からの研究発表の場として、地域ITS研究会及びワークショップを開催する予定であります。ワークショップに関するご案内は別途差し上げる予定ですが、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。
- 代表者名や連絡先など、ご登録内容が変更になった場合は、変更申込書（ホームページからダウンロードできます）をご利用の上、郵送またはFAXで事務局まで送付願います。
- 年会費納入のお願い
会員の皆様には、年会費の請求書を6月中にお送りしますので、納入いただきますようお願いいたします。なお振り込み手数料は各自でご負担願います。

編集・発行／北海道ITS推進フォーラム(Hokkaido ITS Forum)
<http://www.hokkaido-its.jp/>

●TEL 011(736)8577 ●FAX 011(736)8578
●E-mail info@hokkaido-its.jp

会員連絡窓口：新井

